

～グローバルな視点から地域社会を理解し活動できる人材を育成する事業～

## 2. 地球市民育成事業

### (5) インターンシップ受入事業

グローバルな視野を持った人材育成を行うため国内外の大学生を受け入れました。特に、日本語教師を目指す長期インターンを募集し、事業団が実施している日本語教育事業全般に関わってもらい、実践の場を提供しました。

受入総数：12人 / 受入大学：4大学

	学校名	学部	人数	受入期間
1	熊本学園大学	商学部ホスピタリティ・マネジメント学科	1人	令和4年4月15日～7月7日 48日間
2	熊本県立大学	文学部日本語日本文学科	1人	令和4年5月11日～令和5年3月31日 全42日間
3	熊本学園大学	経済学部経済学科	2人	令和4年8月9日～9月8日 5日間
4	尚絅大学	現代文化学部文化コミュニケーション学科	3人	令和4年8月15日～8月27日 5日間
5	熊本学園大学	商学部ホスピタリティ・マネジメント学科	2人	令和4年9月24日～12月18日 48日間
6	台湾崑山科技大学	全球商務興行銷系	3人	令和5年1月16日～2月15日 20日間

### (6) 地球市民・人づくり推進事業

#### ① 第17回 国際ボランティアワークキャンプ in ASO

21世紀の教育におけるキーワードを「国際」と、「ボランティア」と位置づけ、高校生たちが世界で起こっている諸問題を自分事として捉え、何ができるのか考え、日々の行動に結びつけていくワークキャンプを実施しました。運営は諸問題に関心の高い高校生たちが自ら集まり実行委員会を立ち上げ、週末ごとに集まり企画を練り上げ、3年ぶりに阿蘇で合宿を行いました。



日時：令和4年8月12日（金）～14日（日）2泊3日

会場：国立阿蘇青少年交流の家

参加人数：126人（一般高校生80人、実行委員17人、留学生3人、関係者26人）

分科会	テーマ
第1分科会	多文化共生 ～共に生きていくために私達ができること～
第2分科会	国際協力 ～考えよう、行動しよう、幸せな世界を創るために～
第3分科会	地球温暖化と海 ～知っていますか？地球が抱える問題～
第4分科会	多様性 ～学ぼう多様性、作ろうあなたの幸せな生き方～
第5分科会	食品ロス ～もったいない、食生活から見直しませんか～
第6分科会	子どもの権利 ～子どもが笑顔でいられる世界を考えよう～

同報告書は、事業団ホームページから閲覧できます。

ご覧になりたい方は、右記QRコードをスキャンしていただくか、下記アドレスで検索してください。

<https://www.kumamoto-if.or.jp/kiji0031418/index.html>



ボラキャンアーカイブズQRコード

## ② English Activity (E-Act) Online

高校生、大学生と留学生間の対面で開催していた英語でのコミュニケーション活動を、新型コロナウイルス感染症防止の観点からオンライン（Zoom）で開催しました。

内 容：トピックを決めて、小グループでのディスカッション

回 数：24回（月2回）

参加人数：延べ214人

## ③ スマイルステーション

2F スマイルステーションコーナーを活用し情報発信を行いました。

## (7) 国際交流ボランティア/サポートセンターボランティア活動促進事業

国際化に対応できる人材育成や豊かなまちづくりを推進することを目的に、市民力を活かした各種ボランティアの登録制度を設け、ボランティア活動の提供、調整を行いました。

### (ア) 多文化共生サポーターボランティア

#### 《語学ボランティア》

英語、中国語、韓国語などの通訳や翻訳を手伝うボランティア

登録人数：332人 / 活動人数：延べ12人

#### 《情報ボランティア》

市政だよりの翻訳を補助するボランティア

登録人数：52人 / 活動人数：延べ85人

#### 《市民グローバルサポーター》

語学力を活かし、街なかで困っている外国人を見つけたらサポートするボランティア

登録人数：115人

#### 《災害時外国人支援多言語サポーター》

災害時に避難所における外国人の状況を報告するとともに、通訳、翻訳活動を行うボランティア

登録人数：32人

### (イ) 地域国際化推進ボランティア

自国の文化や料理、音楽などを紹介する外国人市民ボランティア

登録人数：203人 / 活動人数：7人

### (ウ) ホストファミリーボランティア

海外からの訪問者に、日本人家庭にホームステイ、またはホームビジットなどを通して日本の生活を体験してもらうためのボランティア

登録家庭：161家庭 / 活動家庭：6家庭

### (エ) 文化ボランティア

着物の着付けや茶道などの日本文化を指導するボランティア

登録人数：33人 / 活動人数：45人

### (オ) 生活日本語支援ボランティア

くらしのにほんごくらぶや地域日本語教室にて日本語学習を支援するボランティア

登録人数：155人 / 活動人数：延べ2,362人

### (カ) 学生ボランティア

事業団が実施する各種事業への運営サポートを行うボランティア。さらに学生ボランティアの自主企画イベントを開催しました。

活動人数：170人 / 活動件数：76件

(主な活動) 異文化カフェ、フェアトレードマルシェ、夏休み子ども英語クラブなどの運営補助  
(企画イベント)

名 称：ポーランドのクリスマスを体験しよう！

日 時：令和4年12月11日(日) 14:00~16:00

場 所：国際交流会館 4F 第1会議室

参加費：500円程度のプレゼント

参加人数：7人

#### (キ) サポートセンターボランティア

国際交流会館 2F にて利用者の入退出管理、検温、消毒など運営をサポートするボランティア

登録人数：36人 / 活動人数：延べ650人

#### ●サポートセンターボランティア活動説明会・意見交換会

登録サポートセンターボランティアに対し、年度活動の説明や意見交換会を開催しました。また通年で新規ボランティアの募集を行いました。

日 時：令和4年5月14日(土) 14:00~15:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

参加人数：7人

#### (8) 世界をよく知るセミナー

日独友好160周年に合わせて大阪ドイツ総領事館が企画したパネル展「ドイツ深掘りマンガ展」や、ハイデルベルク市との友好都市30周年を記念し開催した「ドイツフェスト」にちなみ、マンガに関するセミナーを開催しました。

名 称：ドイツ深掘りマンガ展にみる日本のMANGAが海外に与えた影響

日 時：令和4年11月20日(日) 10:00~11:30

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

講 師：橋本 博氏 (NPO法人熊本マンガミュージアム  
プロジェクト代表)

参加費：無料

参加人数：25人



#### (9) 地域国際化推進事業 (出前)

教育機関や公民館からの依頼により国際交流や異文化理解活動への講師として、地域国際化推進ボランティアに登録している外国人市民等の派遣を行いました。上半期は新型コロナウイルス感染症の影響により依頼はありませんでしたが、下半期以降は徐々に申込みが入り、派遣を行いました。

派遣実績：5件

派遣人数：7人 (事業団スタッフの派遣含む)

参加人数：220人

#### (10) 館内体験プログラム (ウォーキングガイド)

国際交流会館内に事務所を置くJICAデスクくまもとやEPO九州と連携を図り、体験型のプログラムを提供しました。

受入件数：7件 / 受入人数：171人

- 1) 熊本市立必由館高等学校（国際コース 1 年）  
日 時：令和 4 年 6 月 30 日（木）14:00～16:00  
内 容：JICA、国際協力、国際交流と多文化共生  
参加人数：40 人
- 2) 熊本市立出水中学校（2 年生）  
日 時：令和 4 年 9 月 7 日（水）10:00～11:30  
内 容：多文化共生について  
参加人数：28 人
- 3) 熊本市立健軍東小学校（家庭教育学級）  
日 時：令和 4 年 10 月 19 日（水）10:00～11:30  
内 容：世界の言葉  
参加人数：20 人
- 4) 熊本大学グローバルリーダーコース  
日 時：令和 4 年 12 月 21 日（水）17:00～18:00  
内 容：国際交流会館及び外国人総合相談プラザ視察  
参加人数：15 人
- 5) 熊本大学教育学部（社会教育士研修）  
日 時：令和 4 年 12 月 24 日（土）13:30～18:00  
内 容：事業説明及び外国人総合相談プラザ視察  
参加人数：50 人
- 6) 尚絅大学現代文化学部  
日 時：令和 5 年 1 月 12 日（木）11:00～12:00  
内 容：熊本における多文化共生  
参加人数：15 人
- 7) 宮崎大学工学部  
日 時：令和 5 年 2 月 16 日（木）16:00～18:00  
内 容：多文化理解、多文化共生  
参加人数：3 人



## (11) ニュースレターくまもと

熊本市とドイツ・ハイデルベルク市の友好都市締結30周年に関連し、改めて熊本市と海外の友好姉妹都市の関係を紹介する記事や、過去に熊本市CIRとして活躍された方々からの応援、近況を知らせてもらうメッセージの他、海外で暮らす元事業団スタッフの活動、全国都市緑化くまもとフェアや3年ぶりに開催した国際ボランティアワークキャンプに関する記事などを掲載し発行しました。

発 行：年4回（春号、夏号、秋号、冬号）

規 格：A4 版、8 ページ

発行部数：2,000 部

配布先：約 220 カ所

※主な配布先

熊本市の公的施設 40 カ所、小中高、大学 170 カ所  
県内主要機関など 10 カ所

